

公益社団法人 北九州市私立保育園連盟 平成30年度事業計画

【I】はじめに

わが国の出生数は平成28年に続き2年連続で100万人を下回り、出生数が死亡者数を下回る自然減も11年連続しており、今後も人口減少化社会が続くとされている。

このため、少子高齢化に歯止めをかけ誰もが生きがいを感じる社会、そして子や孫の世代に輝かしい日本を引き渡すことができるよう「ニッポン一億総活躍プラン（H28年6月）」が示される一方、待機児解消や保育に係る諸課題を見直した「子育て安心プラン（H29年6月）や未来（あす）を担う子どもたちへ大胆に政策資源を投入し、夢を紡ぐ子育て支援を行う『人づくり革命』を柱とする、2兆円規模の「新しい経済政策パッケージ（H29年12月）」が打ち出された。

このように近年ほど「子ども・子育て」が注目されたことはこれまでなかったのではないかと思考される。

平成25年4月に発表された「待機児童解消加速化プラン」は当初の予定目標40万人を遥かに上回るペースで施設整備がなされているが、その反面そこで働く保育士不足が全国的な課題として取り上げられていることはご承知のとおりである。

本市においても会員保育園（所）等の保育士不足への対応は、待機児童解消を図る上からも喫緊の課題であり、保育士を養成している市内の各大学等は固より近隣の学校の諸先生や就職担当者との連携を密にして保育士確保に努めているところである。

一方、昨年度から本格実施された社会福祉法人制度改革も二年目を迎え、会員の法人においてもガバナンスの強化、経営の透明化などを積極的に取り組まれている。

当連盟も、公益法人としての果たすべき役割や現在求められている事項を的確に把握し、それらを事業展開に反映させるため、それぞれの専門委員会において具体的事業を遂行していくように努めてまいりたい。

以上のこと踏まえ、平成30年度の事業計画を次のとおり策定した。

【II】専門委員会等活動計画

1. 総務委員会

当連盟が公益法人として円滑な運営ができるよう事業を推進する。

- (1) 全私保連組織に準じ、委員会組織活動の充実を図る。
- (2) 新設保育園（所）等の加盟を促進して、組織の充実と強化発展を図る。
- (3) 行政機関及び福祉関係団体等と連絡調整を図る。
- (4) 必要に応じて連盟の関係諸規程の見直しを行う。
- (5) 保育制度に関わる喫緊の課題について研究を行い、会員への情報提供を行う。
- (6) 子育て支援事業の開催 【公益事業3】

①北九州市保育所連盟が4年に一度開催している7区合同の保育まつりの共催事業

◇開催日時：平成30年9月1日（土）

◇開催場所：小倉北区浅野（ミクニワールドスタジアム北九州）

◇参加者数：約5,000名

(7) 組織強化支援等に関する事業の促進 【その他事業2】

「ほいくのほけん」等の子どもの事故に対するの保険加入促進はもとより、当連盟の事業を円滑に推進するための事業について検討する。

①ほいくリーガルサービス「リスクマネジメント」研修会を行う 【その他事業2】

◇開催日時：平成31年2月（予定）

◇開催場所：未定

◇講師：夢沼法律事務所 夢沼 一郎 氏（全私保連九州・沖縄ブロック担当弁護士）

(8) 事務事業の受託

①民間保育所運営補助金申請事務の補助事業 【その他事業1】

民間保育園（所）等が、四半期ごとに北九州市へ申請する民間運営補助金の申請事務の一部業務を補助する。

(9) 北九州市保育セミナー2018の開催 【公益事業4】

◇開催日時：平成30年11月（予定）

◇開催場所：未定

◇講師：株式会社 福祉総研 代表取締役 松本 和也 氏

(10) 他都市との交流 【その他事業1】

組織運営のあり方や補助金などの情報収集を行い、各委員会と連携し当連盟の事業を円滑に促進するため他都市と交流を図る。

◇開催日時：平成30年11月（予定）

(11) 青年会議への活動支援 【その他事業2】

当連盟の専門委員会活動への協力及び会員相互の連携や資質向上を図ることを目的とした青年会議活動への支援を行う。

(12) 収益事業等の実施 【収益事業1】

①当連盟の公益事業を円滑に行うための財源確保の一つとして、法人が企業と代理店契約を結び、保育園（所）等で使用する事務用品（消耗品・備品）等の発注等代理業務を行う。

②当連盟のホームページへ企業の広告を掲載し、会員及び一般市民へ情報提供することで、広告収入を得ることを検討する。

③当連盟の公益事業を円滑に行うための財源確保の一つとして、会員園に対して麺の販売を行い手数料収入を得ることを検討する。

(13) (公社) 全国私立保育園連盟 第29回政令指定都市会議の開催 【その他事業1】

◇開催日時：平成31年2月7日（木）・8日（金）

◇開催場所：リーガロイヤルホテル小倉

2. 予算対策委員会

(1) 公益事業を円滑に推進するために財源の確保に努める。

(2) 北九州市が掲げている「子育て日本一を実感できるまちづくり」の実現に向けて、基本的方向性を示す「元気発進！子どもプラン」に示された子育て支援対策のうち保育に関する施策が着実に実現されるよう要望する。

- (3) 定期的に行政（北九州市保育課）と「保育に関する意見交換会」を開催し、保育施策の提言・推進を図る。
- (4) 市及び市議会に対し、請願・陳情活動を行い、民間保育園（所）等に対する理解と認識を図るとともに保育制度並びに市単費助成の拡充を図る。 【その他事業1】
- (5) (一社)北九州市保育所連盟 制度・予算対策部会、北九州市保育士会 保育制度検討委員会と協力し、保育制度改革に対し、時宜に即した予対活動の推進を図る。
- (6) 九州保育三団体協議会及び全国保育三団体協議会の予対活動と連動して、国への予算対策の積極的な取り組みを行う。

3. 調査・研修委員会

「保育環境の向上」と「民間保育園（所）等の運営の改善」を図るため、以下の事業に取り組む。

(1) 保育環境の向上

①親子の絆を深めることを目的としたイベントの開催 【公益事業4】

◇開催日時：平成30年9月1日（土）

◇開催場所：小倉北区浅野 ミクニワールドスタジアム北九州

◇概要：7区合同保育まつりの共催

◇参加者：就学前の親子

②研修会への参加促進 【その他事業1】

◇第61回全国私立保育園研究大会（会員等大会派遣旅費の一部補助：1支部46,000円）
平成30年6月4日（月）～6日（水） 名古屋市

◇第5回九州保育三団体研究大会
平成30年7月25日（水）～27日（金） 熊本市

(2) 民間保育園（所）等の運営の改善

民間保育園（所）等の円滑な運営に資するため、次の事業を行う。

①保育士就職支援事業 【公益事業4】

保育士養成校の学生及び保育士証を有する者（潜在保育士）を対象に、保育園（所）等への就職を支援するため、北九州市とともに以下の事業に取り組む。

◇養成校説明会（6月頃）

市内、近隣の養成校での保育園（所）等や保育士に関する概要説明（情報提供）

◇個別説明会（7月29日（日）） 西日本総合展示場新館（C展示場）
会場内に市内の保育園（所）等がブースを設け実施する個別的説明会

◇オープン保育園（8月～9月）

民間保育園（所）等への施設見学を希望する学生等を積極的に受け入れる月間

◇保育士養成校との意見交換（2月頃）

保育士の就職支援と就職に係る課題整理のため養成校の就職担当者と連盟役員の意見交換を行う。

②北九州市保育セミナー2018 【公益事業4】

保育園（所）等における人材育成を図るため、施設長等を対象にセミナーを開催する。

◇開催日時：平成30年11月（予定）

◇開催場所：未定

◇講師：岡崎女子大学 子ども教育学部 教授 矢藤 誠慈郎 氏（予定）

③保育施設視察研修会 【その他事業2】

◇視察日時：平成30年10月～11月（予定）

◇視察場所：未定

4. 広報委員会

広報誌・ホームページの内容を充実させるための構成、情報発信の方法等を検討する。

(1) 休日等電話相談事業 【公益事業1】

近年の核家族化などにより子育ての知識の伝承がなく、また、隣人との関係が希薄化する中で育児に対する不安や悩みを抱える保護者が増加しており、育児に悩む保護者の相談に応じる。

①日 時：土曜日、日曜日 10時～16時

②相談員：有資格者（保育士：非常勤嘱託職員）

③対象者：子育て中の保護者等（祖父母などを含む）一般市民（不特定）

(2) 広報誌「子育てゆ・ら・ら」の発行 【公益事業2】

子育てにおける食事や生活習慣に関する課題、また、子どもの発育上の課題など、子育て中の身近な悩みや不安について、保護者に分かりやすい子育て関連情報や子育て支援に関するイベント情報等の提供を行う。

①発行部数等：定期発行 年2回

発行部数 1回 約19,000部

②広報誌の配布：保育園（所）等を始め、市民センターなど公共施設や小児科医院など乳幼児が集まる施設等で配布する。

(3) ホームページによる情報発信 【公益事業2】

当連盟のホームページに子育て支援の情報を掲載しタイムリーな情報提供を行う。

①北九州市の子育て情報のホームページとリンクする。

②当連盟の会員向けに活動報告や保育行政の情報を掲載し、タイムリーな情報提供を行う。

③ホームページのサーバー維持管理、データの更新作業や障害の対応業務を（株）サーヴに委託する。

5. 諸会議の開催

(1) 定時総会：平成30年6月中旬

(2) 臨時総会：必要に応じて開催

(3) 理事会：平成30年5月中旬、平成31年3月中旬 他必要に応じて開催

(4) 定例施設長会：毎月1回（8月を除く） 【その他事業1】

民間保育園（所）等相互の連携を図るとともに、行政（北九州市保育課）との連絡調整を図ることを目的として開催する。

(5) 常任委員会：毎月1回（8月を除く） 他必要に応じて開催

(6) 専門委員長会議：偶数月の定例施設長会開催日

(7) 専門委員会：必要に応じて開催